

5-1 東海・南関東地域の地震活動（1997年11月～1998年4月）

Seismic activity in the Tokai and Southern Kanto Districts (November, 1997-April, 1998)

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

第1図は1997年11月～1998年4月の東海・南関東における月別震央分布である。12月から3月にかけて東海地域でM3クラスの地震があまり発生しなかった。11月4日に小田原付近でM4.0の地震が発生した。この地震のメカニズムは北西-南東方向に圧縮軸を持つ逆断層型で、この周辺の地震の震源が北西方向に深くなっていくことと調和的である。4月になりM3クラスの地震が東海周辺で散発するようになり、4月5日M4.4の西北西-東南東に圧縮軸を持つ横ずれ型の浅い地震が静岡・山梨県境で発生した。4月20日から伊豆半島東方沖で群発地震が始まった。活動域は川奈崎沖で、21日夕方から中心域が東に移動し、活動の消長を繰り返しながら、5月3日にM5.7の地震が発生した（別項「伊豆半島周辺の地震活動」を参照）。4月22日には三重・岐阜県境付近でM5.4の東西圧縮の逆断層型の浅い地震が発生した（第2図）。

各月の活動状況は次の通り。

11月：1月と4日に小田原付近でそれぞれM3.8とM4.0の地震があった。2日と29日に茨城県南西部でM4.3の地震が発生している。これらはいわゆる鬼怒川側の地震でフィリピン海プレート上面の地震である（第2図）。20日に駿河湾南西部でM3.1の北東-南西圧縮の横ずれ型の地震があった。また、愛知県とその周辺でM3クラスの地震が発生している。

12月：千葉県北西部で6日と7日にそれぞれM4.6とM4.2の地震が発生している。14日には1997年3月16日の愛知県東部の地震の余震域でM3.9の地震が発生した。23日と30日に山梨県東部の活動域周辺で、それぞれ、M3.0とM3.2の地震が発生した。潮岬周辺でM3クラスの地震が散発している。

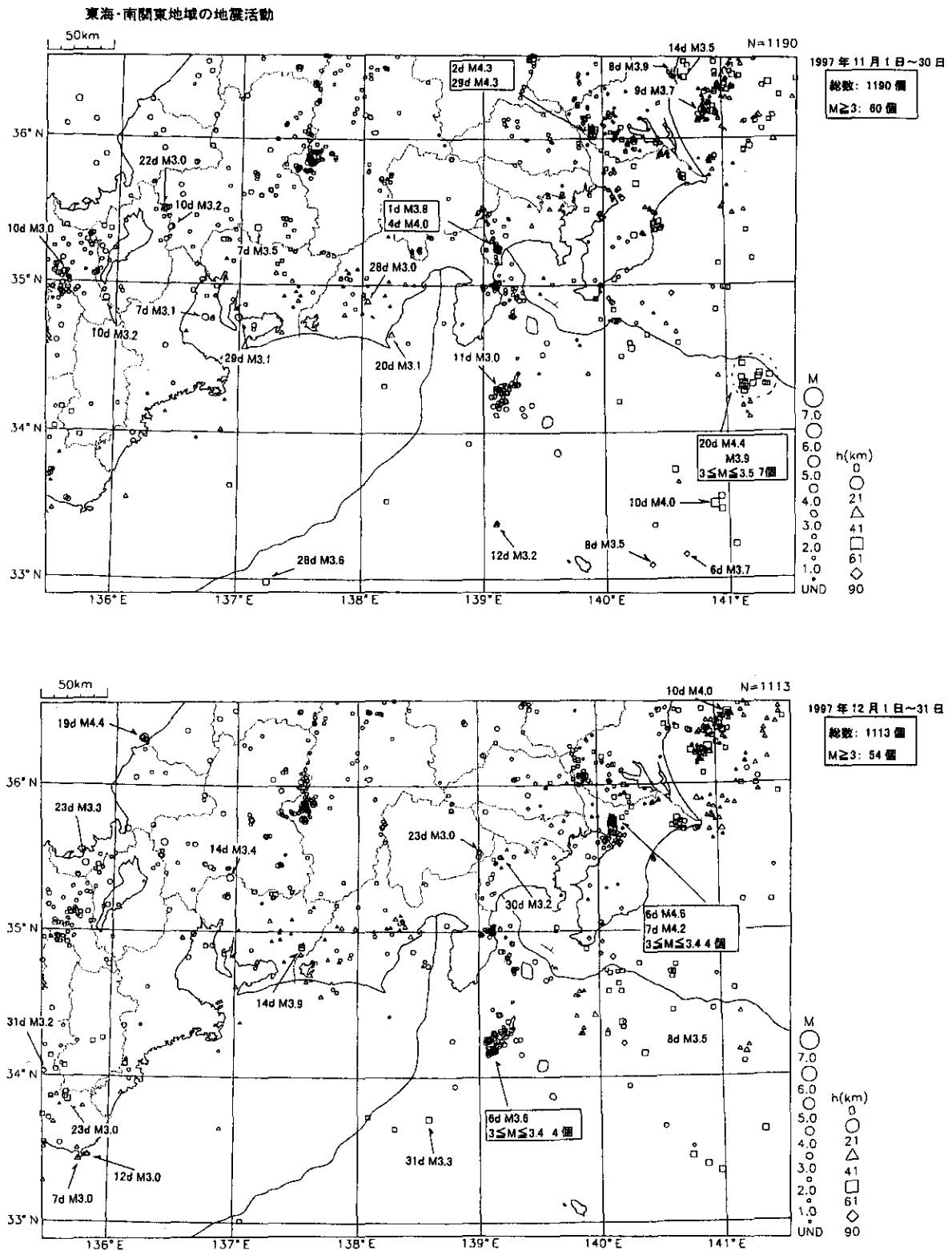
1月：2日と12日に東海道はるか沖で、それぞれ、M4.1とM4.2の地震が発生している。3日に浜名湖沖で北東-南西方向に引張軸のある正断層型のM3.0の地震が発生した。5日には山梨県東部の活動域でM3.3の地震が発生している。また、その南西域の神奈川県秦野付近で26日からM2クラスの集中した地震活動があった。10日に長野・愛知・静岡県境でM3.3の東西方向に引張軸のある正断層型の地震が発生した。この東西方向に引張軸があるメカニズムはこの付近ではよくあるものだが、横ずれ型の地震が多い。14日と16日に房総半島の中・南部でそれぞれM4.9とM4.6の地震があった。18日に山梨県南西部と静岡県の県境付近でM3.1の地震があった。また、新島・神津島付近で23日にM3.8の地震がおき、これを含めてM3クラスの地震は8回あった。

2月：5日に駿河湾の東部で北東-南西圧縮の逆断層型のM3.1の地震があった。この地震のメカニズムの1つの節面は石廊崎と焼津を結ぶ方向を向いている。20日には、この地震の南方の海溝軸

に沿ったところで M3.1 と M3.2 の地震が発生している。この地震の北西側で 1972 年に M5.5 の地震が発生している。9 日伊豆大島と伊東の間で M3.1 の地震が発生した。26 日に遠州灘で M3.1 の地震が発生した。房総半島から茨城県沖にかけて M4 クラスの地震が散発している。

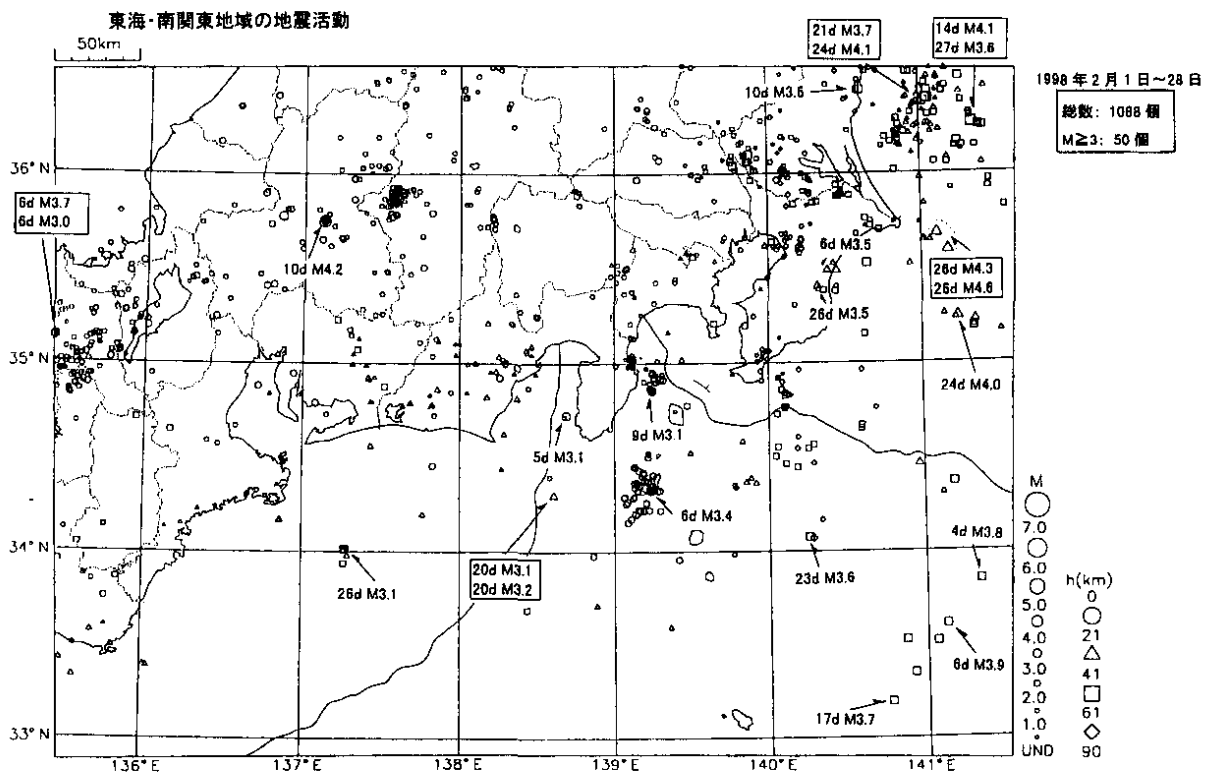
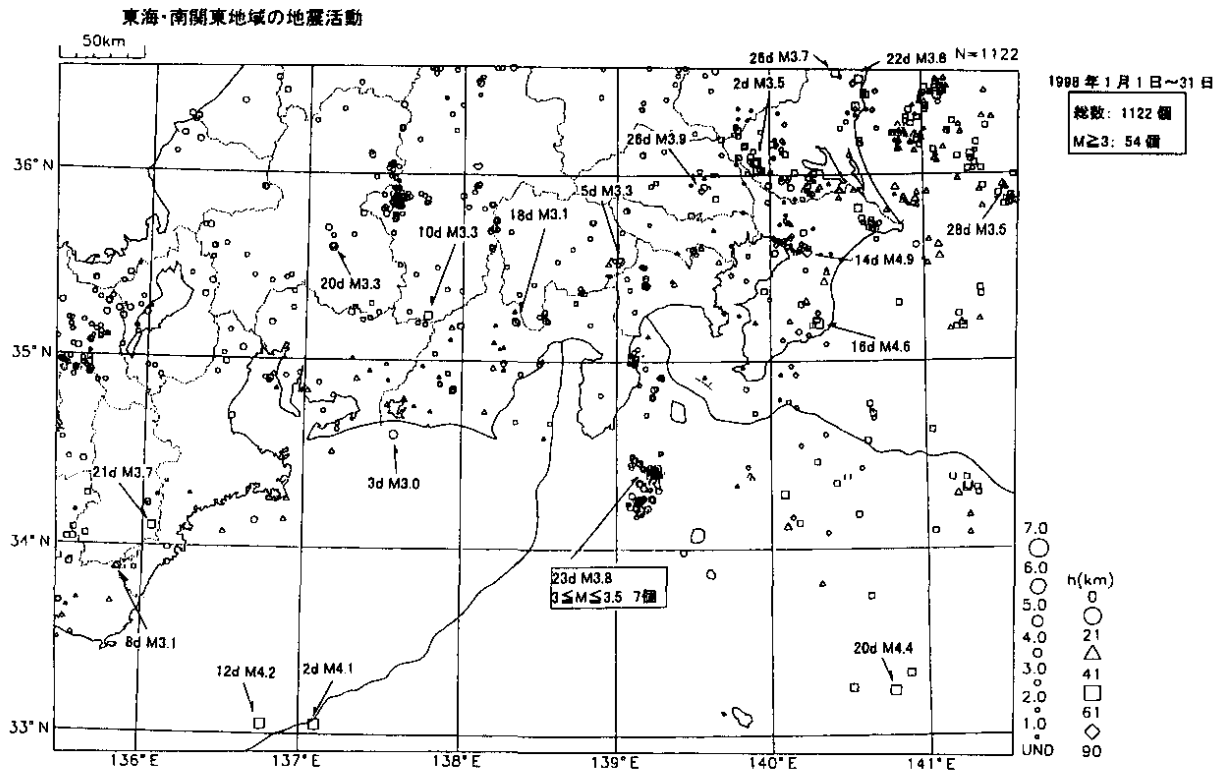
3 月：全体的に東海地域は静かである。9 日に山梨県東部の活動域の北部で M3.5 の地震が発生した。8 日には茨城県の南西部で M4.4，23 日には茨城県沖で M5.3 の地震が発生している。

4 月：5 日に静岡県北部と山梨県西部の境界域で、東南東－西北西に圧縮軸を持つ横ずれ断層型の M4.4 の浅い地震が発生した。14 日～20 日にかけて駿河湾口で M2 以下であるがやや集中した地震活動があった。15 日にはその西側で M3.1 の地震があった。22 日には三重県・岐阜県境で東西圧縮の逆断層的な M5.4 の地震が発生した。



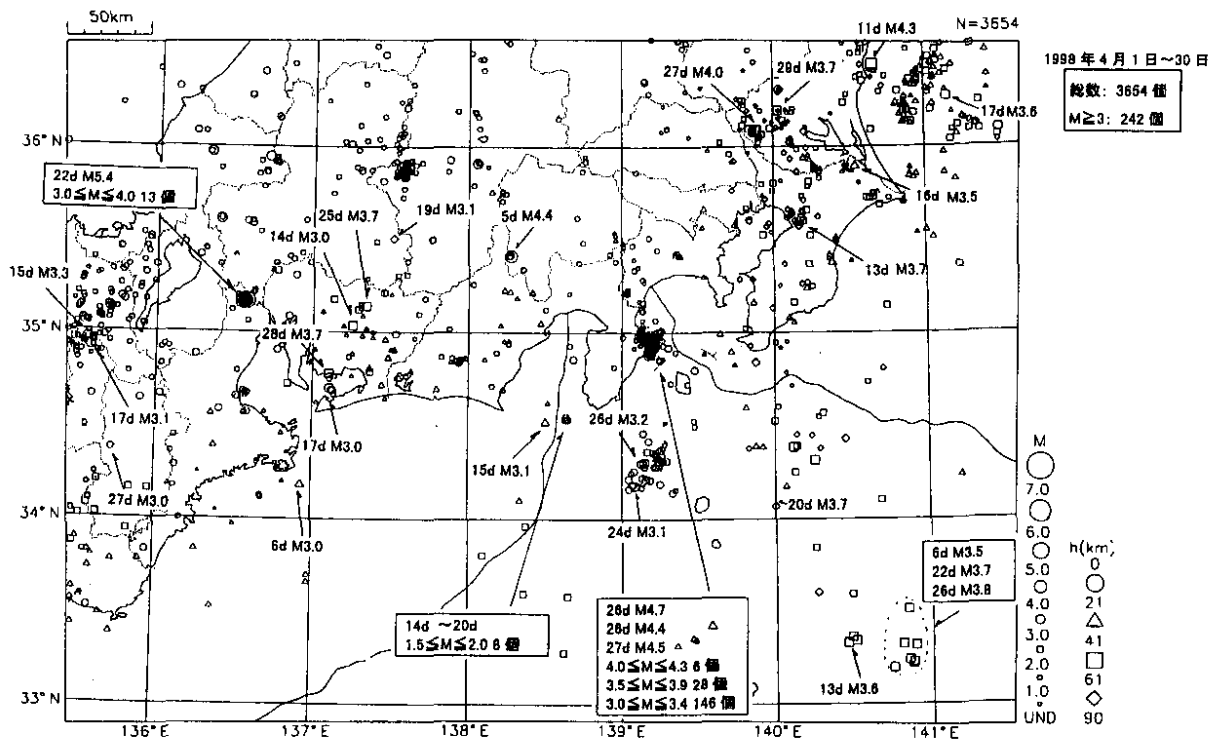
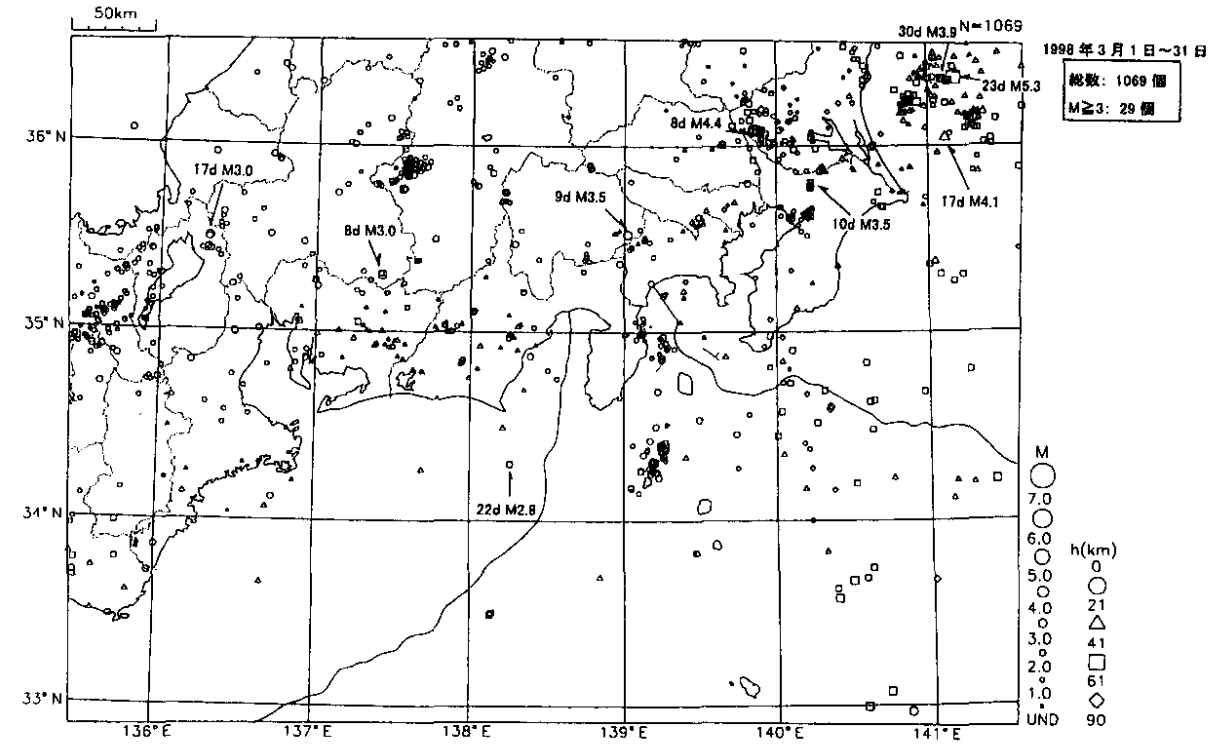
第1図 東海・南関東地域に発生した地震の月別震央分布 (1997年11月~1998年4月)

Fig.1 Monthly earthquake epicenters in the Tokai and Southern Kanto Districts (November, 1997-April, 1998).



第1図 つづき
Fig.1 (continued)

東海・南関東地域の地震活動

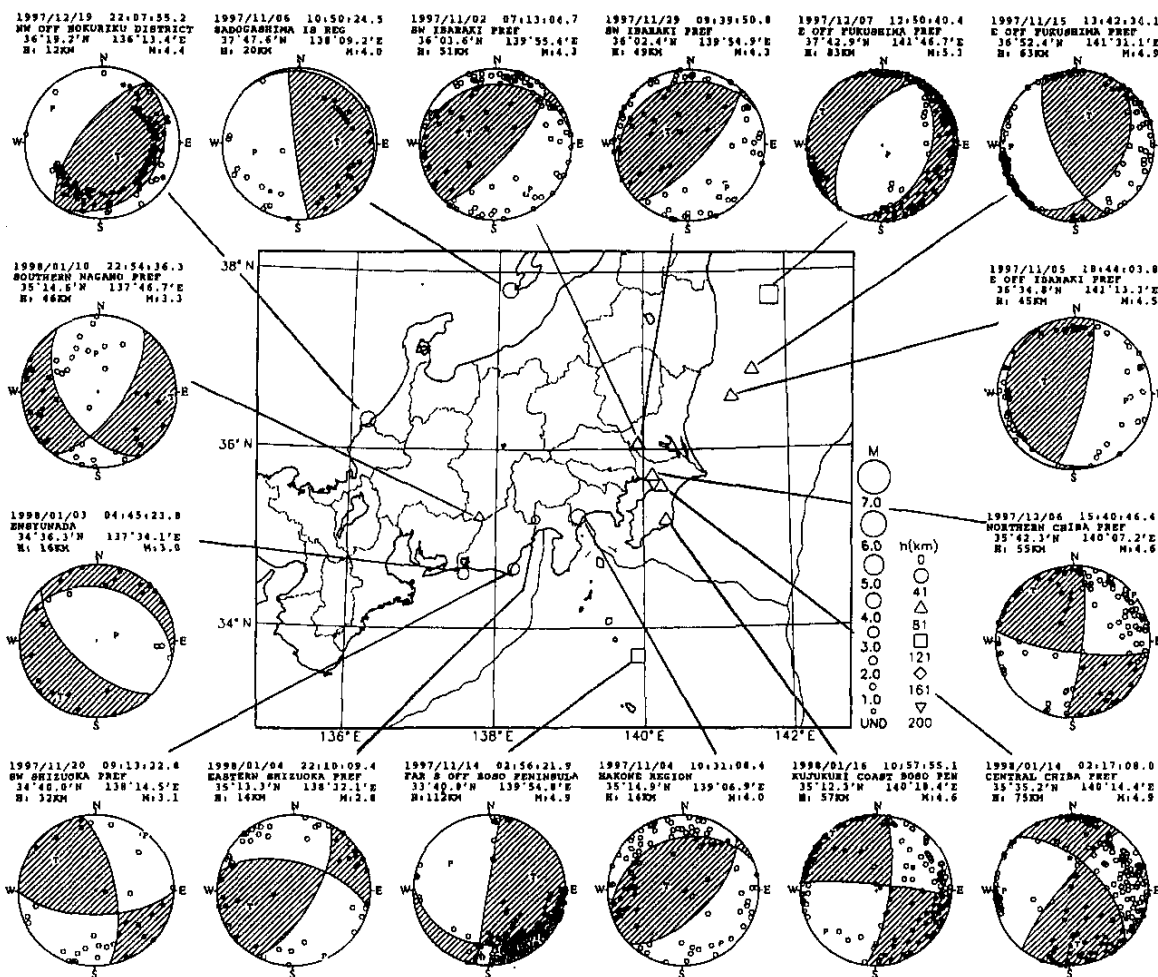


[暫定]

第1図 つづき

Fig.1 (continued)

発震機構解 [暫定] (1997. 11. 01~1998. 01. 31)



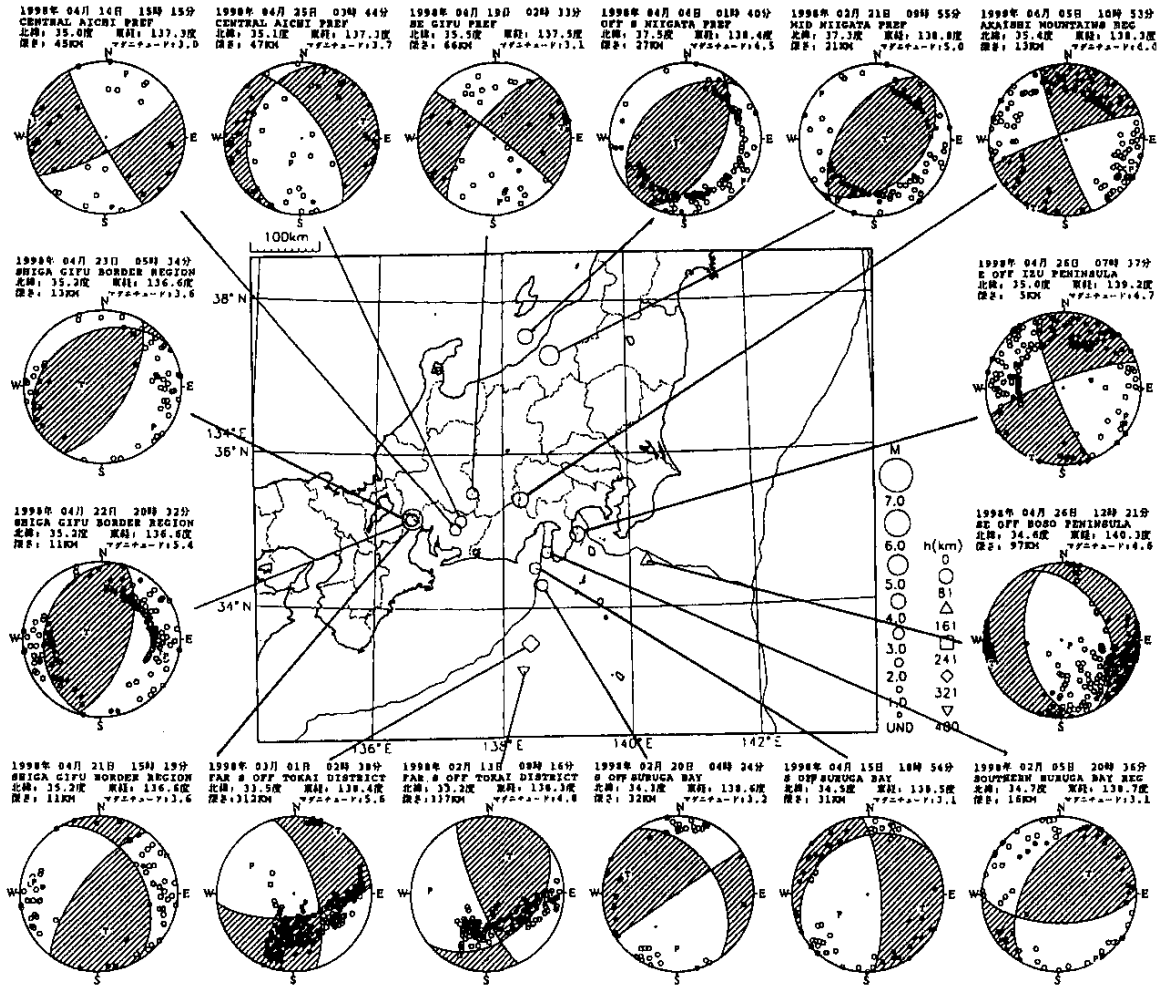
(下半球等積投影)

第2図 東海・南関東地域に発生した主な地震の発震機構解 (1997年11月~1998年4月)

Fig.2 Focal mechanism solutions of main earthquakes in the Tokai and Southern Kanto Districts (November, 1997-April, 1998).

発震機構解 [暫定]

(1998. 2. 01~1998. 4. 30)



(下半球等積投影)

第2図 つづき (1998年2月~4月)

Fig.2 (Continued) (February-April, 1998).